

地震が発生するとどうなる？

高浜町への影響が想定される断層帯や、高浜町の直下で発生する地震を推計したところ、震度6弱～震度6強クラスのゆれが起こる可能性があることがわかりました。

これは、能登半島地震と同規模の震度であり、地震の被災地では、下の写真のような被害が発生しました。



↑
「平成19年(2007年)
能登半島地震
現地調査概要
(気象庁)」より

震度6弱～震度6強の地震が発生した場合の状況を確認しておきましょう。



- 立っていることが困難になる。
- 固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある。
- 壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。
- 耐震性の低い木造建物は、瓦が落下したり、建物が傾いたりすることがある。倒れるものもある。



- はなないと動くことができない。飛ばされることもある。
- 固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが多くなる。
- 耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものが多くなる。
- 大きな地割れが生じたり、大規模な地すべりや山体の崩壊が発生することがある。



- 耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものさらに多くなる。
- 耐震性の高い木造建物でも、まれに傾くことがある。
- 耐震性の低い鉄筋コンクリート造の建物では、倒れるものが多くなる。

「震度階級表が新しくなりました 気象庁 HP」より
(<http://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/kaikyuhyo/index.html>)

地震の被害をおさえるために

地震が発生したとき、被害を最小限におさえるには、一人ひとりがあわてず適切に行動することが重要です。そのためには、みなさんが地震について関心を持ち、いざというときに落ちついて行動できるよう、日頃から地震に対する正しい心がまえを身につけ、準備しておきましょう。

地震が発生する前に…

1. 家具を固定し、配置を見直しましょう！

家具は、地震の際に転倒しないように固定しておきましょう。万が一倒れてきても安全なように、倒れる向きを考えて配置しましょう。



2. 非常に備えて必要なものを準備しましょう！

地震が起きると、電気や水道などのライフラインが停止する可能性があります。復旧するまでの間、最低限の生活ができるように水や食料、生活用品を備蓄しておきましょう。



3. 家族で防災について話し合いましょう！

地震は、家族がバラバラにいる時に起きる可能性があります。予め、地震が起きた際の連絡先や連絡方法、集合場所を確認しておきましょう。



地震が発生したら…

1. 自分の命を守る行動を！

倒れる家具などから身を守るため、防災頭巾や座布団などで頭を保護しながら、テーブルや机の下に逃げ込みましょう。また、ドアを開けるなど脱出路を確保しましょう。



2. 被害の拡大を防ぐ行動を！

地震の際、火元を確認することは被害の拡大を防ぐ基本です。自分の身の安全が確保された後、避難する際には、ガスの元栓を締め、電気ブレーカーを落としましょう。



3. 助け合いの行動を！

近所の手助けを必要とする方を援助しましょう。



4. 安否の確認を！

自分が助かったら、すぐに心配になるのは家族の安否です。地震などの災害時には、通話が被災地域に集中し電話がかかりにくい状況になるので、災害用伝言ダイヤル「171番」を活用しましょう。

高浜町 ゆれやすさマップ

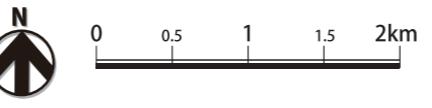
“ゆれやすさマップ”とは、震源となる活断層の位置や距離（長さ）、地震の規模（マグニチュード）などの情報に基づき、地形や地質の状況を踏まえてゆれの大きさを推計し、その震度を地図上に表現したものです。

この『高浜町ゆれやすさマップ』は、高浜町全域において、「影響が想定される断層帯で発生する地震（下図に示す4つの断層帯）」及び「全国どこでも起こりうる直下型の地震」について各地震が発生した際の地表における震度を推計し、その推計結果の中から『最大震度』を地図上に表現したものです。→裏面参照



想定地震	地震規模 (マグニチュード)	地震の概要	想定震度
山田断層帯で発生する地震	7.4	京都府から兵庫県に至る断層帯で、ほぼ北東～南西方向に延びています。マグニチュード7.4程度の地震が発生すると推定されています。	4～5強
三峠・京都西山断層帯で発生する地震	7.2	京都府から大阪府に至る断層帯で、ほぼ北東～南西方向に延びています。マグニチュード7.2程度の地震が発生すると推定されています。	5強～6強
三方・花折断層帯で発生する地震	7.2	福井県三方郡美浜町沖合いの若狭湾から三方上中郡若狭町に至る断層帯で、ほぼ南北方向に延びています。マグニチュード7.2程度の地震が発生すると推定されています。	4～6弱
湖北山地断層帯北西部で発生する地震	7.2	福井県敦賀市から滋賀県に至る断層帯で、ほぼ北東～南西方向に延びています。マグニチュード7.2程度の地震が発生すると推定されています。	4～5強
全国どこでも起こりうる直下型の地震	6.9	近年、中越地震や中越沖地震、能登半島地震などのようにこれまでの調査で活断層が確認されていない場所での地震が発生しています。このような地震はいつどこで起こるかわかりません。そこで、高浜町の直下でマグニチュード6.9の地震が発生した場合を想定しています。	6弱～6強

高浜町ゆれやすさマップ



この『高浜町ゆれやすさマップ』は、高浜町全域において、「影響が想定される断層帯で発生する地震」、「全国どこでも起こりうる直下型の地震」について各地震が発生した際の地表における震度を推計し、その推計結果の中から『最大震度』を地図上に表現したものです。

※『高浜町ゆれやすさマップ』は、「地震防災マップ作成技術資料(平成17年3月 内閣府)」に基づき、作成しています。

